広報 さざ
11月(66号)

楽しい給食

(56年度学校給食優良学校文部大臣表彰に輝く
口石小学校)

町の人口

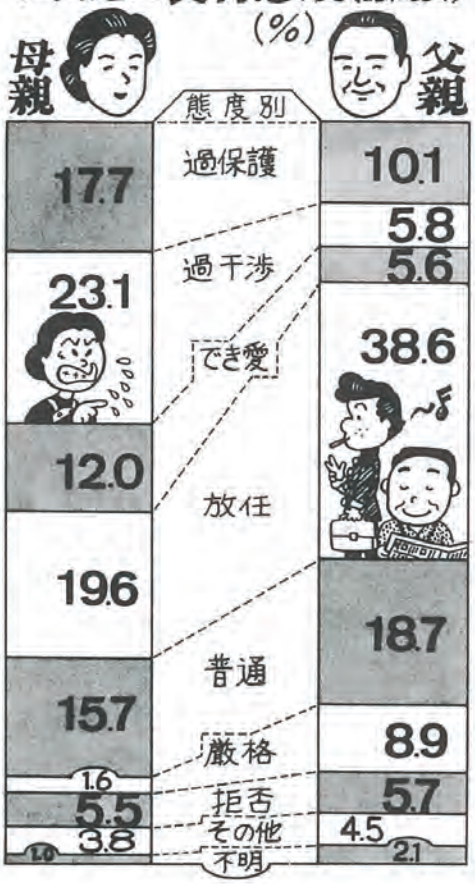
【9月30日現在】

総人口	11,612人
男5,497人	女6,115人
世帯数	3,357戸
出生 11人	死亡 5人
転入 54人	転出 38人

増加するこどもの非行

―早く見つけたい不良化のきざし―

家庭内暴力の背景(1,025件)



少年による非行が毎日のように報道されていますが、昭和五十五年に補導された刑法犯少年は全国で約十六万六千人を数え、戦後最高という憂うべき記録となっています。

しかも、成人を含めた全刑法犯のうち少年が約四割を占めています。

犯罪の種類も、時代とともに変わってきています。従来の遊び型非行に加えて暴力、暴走族、薬物乱用、女子の性の逸脱行為も目立って多くなりました。

佐々町発生件数87件

江迎警察署管内で昭和五十五年に発生した二七七件のうち、佐々町の発生件数は八七件で、とくに事務所荒し、空巣狙い等による侵入盗犯が大半を占め、少年犯罪も含まれています。

町では、これらに対処するため、北松南部七ヵ町と合同の防犯パレードを実施して、住民の防犯意識の高揚を図るなど、その他の防犯対策にも意を注いでいます。

では、全国統計からみた少年非行の背景について、お知らせします。

家庭のしつけからみた

校内暴力 家庭内暴力 の背景

最近の少年非行の中でも、とくに深刻な社会問題としてクローズ・アップされているのが、中・高生による校内暴力と家庭内暴力です。

これらの暴力非行が激増している原因は何なのか――その背景としては次のような点をあげることができます。

①少年自身に忍耐心が欠けていること。

②家庭でのしつけがうまくいっていないこと。

③少年をとりまく社会環境が悪化していること。

これらのうち、②の家庭でのしつけについて焦点を当てその問題点を見てみましょう。

校内暴力

◎保護者がふだんどういうしつけをしているかをみますと最も多いのが放任で約七割、次いで、でき愛が約一割となっています。

このことから、親子の会話がなく、子供の好き勝手にさせていたり、また親が子供を甘やかしすぎている――といった親の養育態度がうかがわれます。

このような家庭では……、悪い行為にはそれ相応の罰を与えるという基本的なしつけが徹底しておらず、保護者自身もしつけの大切さを十分理解していない場合が多いのです。

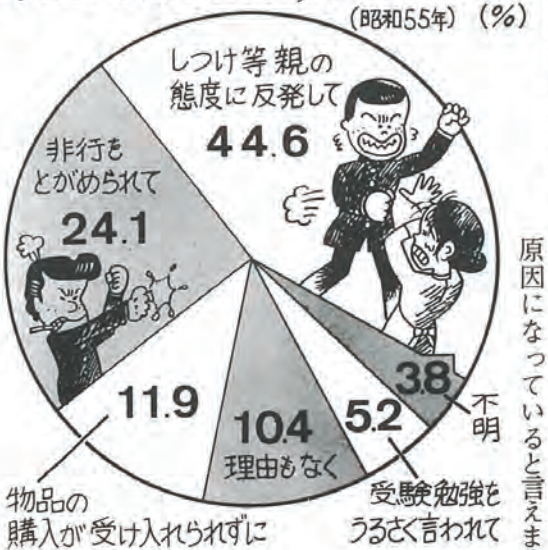
家庭内暴力

家庭で、家族などに暴力を振るう少年は、学校の成績も比較的よく、家庭から一歩出ると、〝いい子〟で通っている場合が多い。しかし、その性格は内向的で神経質なことが目立ちます。

このような少年が、家庭や社会にうまく適応できないで緊張や不安が高じ、いら立って暴力を振う場合が多いようです。

一方、親の子供に対するしつけ、つまり養育態度で目立つのは、父親の場合が放任や過保護、母親は干渉のしすぎと過保護です。このような親の態度が、家庭内暴力の一つの原因になっていると言えます。

家庭内暴力の原因,動機別状況



古川橋に歩道橋を新設

歩道橋の完成で事故防止にも一役

このほど、佐々川の古川橋に併設したモダンでがんじょうな歩道橋が延長七十二㍍（メートル）幅員二・四㍍、総工費二千八百万円（町単独事業）をかけて竣工しました。

ここは、野寄、栗林地区と長崎山喜前の国道二〇四号線を結ぶ生活道路や通勤通学道路として、ひんぱんに利用され、これまで交通事故などの心配が多かっただけに此の新らしい歩道橋の完成に関係住民から大変喜ばれている。

緑十字銅章

江迎交通安全協会
佐々支部長　藤島繁人

多年にわたり交通安全協会の役員として交通指導にあたられるなど、交通事故防止に尽されたその功績は、まことに顕著であったとして、昭和五十六年度秋の全国交通安全運動にあたり表彰されました。

安全運転お願いします〝さわやか作戦〟

佐々町交通安全母の会（久家ミチ会長）と江迎地区交通安全協会佐々支部（藤島繁人支部長）、佐々町交通安全対策協議会（会長菊本町長）は九月二十四日、午後から住民総合センター前の国道筋で安全運転の願いをこめて運転手の方々におしぼりと麦茶、キャンデーなどをサービスしたり、交通安全のしおりを配布して〝さわやか作戦〟を展開した。

江迎署長が交通事故０を呼びかける

全国交通安全運動期間中の九月二十九日、江迎警察署の阿比留邦彦署長（51）が国道二〇四号線の管内約三十二㎞をマラソンして縦断、運転者や住民に〝交通事故ゼロ〟を呼びかけた。この日は、菊本町長ら職員をはじめ関係者が

同僚の方を従えて元気に走る江迎警察署長（中央）＝西海工業附近

安全運転に願いをこめて〝交通安全祈願のマリを贈る〟

志方町内会の坂口ンメさん（80歳）は、交通安全キャンペーンの一環として、九月二十五日佐々町役場を訪れ、安全運転の願いをこめて作られた〝交通安全祈願の「まり」〟を菊本町長に手渡された。

早速、出入りの多い庁舎入口に掲げて、交通安全の周知に努めました。

通過する同署長に声援を送り無事小浦駐在所前にゴールされた。

日ごろの成果を発表します

第2回町民文化祭(11月1日～3日)

文化祭は、佐々町文化協会、佐々町教育委員会共催により町民体育館を主会場に別表のとおり開かれます。

日ごろ、町民のみなさんが修練を積んだ学習、技術、作品などの成果を発表し、あわせて、これらの鑑賞の機会としておこなわれるものです。気軽にご来場ください。

文化祭期間中の各行事については下記のとおりです。

◎主な内容（開会9時30分・閉会16時30分）

月　日	演　劇・講演等	展示発表・即売関係
11月1日 日曜日	芸能部、音楽部 出演発表 (体育館)	・生　花　(軽運動室) ・書道、文芸、写真(音　楽　室) ・絵画、袋物　(講　習　室) ・着付け　(2階和室) ・老人作品展（第1、第2研修室) ・バザーコーナー　(料　理　室) ・青年会野菜バザー(前庭の広場) ・盆栽展示即売会　(　〃　)
11月2日 月曜日	幼稚園、小中学校 演技発表 (体育館)	
11月3日 火曜日 (祝　日 文化の日)	矢野洋三先生講演会 13:30 人形劇 14:30 文化の心について (体育館)	※毎日午後タタキ売りを行う。

好評だった家庭看護教室

佐々町と、佐々町健康づくり推進協議会では、九月二十四日から二十六日まで三日間にわたり「家庭看護教室」(基礎コース)を佐々町健康センターで開催しました。

当日は、家庭看護法の権威者である大久保先生（日赤県支部）が、家庭から万一病人が発生した場合を考え、家庭看護の仕方や、疾病予防の医学的知識、また老人の健康問題に関する言葉をかけられるための看護方法などの実技や講話に欠席もなく三日間、二十一名全員が受講されました。

（受講終了者に対し日本赤十字から修了証が授与）

なお受講者の若い女性のかたから「嫁ぎ先のご両親が病いに遭遇するような事があっても実践できます。」とのさわやかな言葉が印象的でした。

おめでた　おくやみ

ご結婚おめでとう

氏　名	町内会
夫　木寺　正輔	
妻　神田ハルミ	芳浦
夫　濱野　角二	
妻　岡　美智子	神田
夫　大場　清志	
妻　安永　恵子	江里
夫　野本　衛	
妻　平本登志子	四ツ井樋
夫　山本　健一	
妻　和田由貴子	野寄

お誕生おめでとう

父の名　母の名 続柄　出生児	町内会
大石　祐二　貞子 二男　真弘	新町
田渕　靖司　幸子 二女　裕子	芳浦
後藤　實　美枝子 二女　麻由美	市瀬

ご冥福を祈ります

氏　名	年令	町内会
中村　ハツ	82才	志方
松尾　高市	64才	東町
坂本つね代	29才	里
井口　寅雄	58才	神田
森　シズエ	71才	松瀬
末永　コト	88才	口石

昭和56年10月14日受付分

中尾由紀利　規史恵 長女　美弥	神田
川神　雅秀　祥子 長女　智美	里
岡本　昭貴美子 長女　涼子	若佐
山下　義信　尚子 二男　耕二	志方
柳　敏朗　恭子 長男　秀和	芳浦
瀬尾　隆彰　光子 三男　善彦	西町
山藤　健一　知子 二女　由紀子	新町
辻　晋八　洋子 長女　仁美	神田

……秋の全国火災予防運動……

〝火災〟私たちの生命と財産を奪う恐ろしいできごと。しかし、それは人災なのです。

11月26日（木）から12月2日（水）まで、秋の火災予防運動が始まります。この機会に火の恐ろしさを再認識し、日ごろから消火器などの取り扱い方を覚えておくようにしましょう。(夜9時にサイレンを1分間ならしますので、火災と間違わないようにしてください。

秋の全国火災予防運動
11月26日～12月2日

写真は、仮装に扮した口石老人クラブのスナップから

初の老人・母子スポーツ大会

出場900人がプレー

お年寄りと母子会による初の合同スポーツ大会が、九月二十日佐々中学校グラウンドでにぎやかに繰り広げられた。

いままで、お年寄りだけで行っていたものを、今回は母子会と親ぼくを深めるために合同スポーツ大会が開かれたものです。

この日は、お年寄七百五十人、母子会百五十人が午前九時入場行進を行い、老人代表の斉之平清二さん（73歳＝鷲尾）と母子会代表の徳永敏子さん（34歳＝木場）が「ルールを守り、正々堂々と競い合おう」と選手宣誓を行い十三種目に熱戦の火ぶたを切った。

また各支部の家族らが盛んな拍手と声援をおくり、お年寄りは母子に負けんじと大ハッスル。大いに若返ったと好評で、これからは毎年実施するよう申し合わせた。

郡民体育大会の結果

第十六回北松浦郡民体育大会が、九月十九、二十日（相撲十三日、ソフトボール二十三日、山岳二十二日、二十三日、陸上二十七日）鹿町町、小佐々町を主会場に開かれ、各種目で佐々町の選手が活躍し、好成績を収めました。

佐々町チームの成績は次のとおりです。

一位　バドミントン女子、柔道、バスケット、卓球男子

二位　バドミントン男子、剣道、軟式庭球、卓球婦人、サッカー少年（佐々小）、弓道、山岳男子、山岳女子、陸上男子、陸上女子

三位　バレーボール女子、銃剣道、サッカー少年（口石小）

松浦線存続にご協力を！

乗ろう！国鉄松浦線に！

「松浦線」存続のため国鉄を利用しよう!!

佐々町松浦線存続期成会

楽しみながら健康づくりを「親と子の縄跳び講習会」

家族で楽しむ健康づくりとして、「親と子の縄跳び講習会」を九月二十七日、佐々町、佐々町健康づくり推進協議会主催で約百人の小中学生と父兄の参加により、町民体育館で開きました。

当日は、県体育指導員が二時間にわたって指導にあたり受講者は、〝年齢、体力に応じた跳び方や、数人で体形を変えながらできる長縄跳び〟などに汗を流しました。

この中で、健康増進に役立てる縄跳びは、特に次の点に留意するよう指導がありました。

◎体の発育時期にある小学生は長い時間、同じ姿勢で跳び続けない。

◎跳んだら休み休みを繰り返えす。また跳び方を変えて楽しみながら跳ぶことを考える。

国保だより㉑

健康シリーズ

こころの健康（病は気から）

私たちが住む社会には性格や欲求の異ったいろいろな人たちが、地位の上下によるタテの関係と、隣近所のつきあいのようなヨコの関係で結ばれています。また、職場でもオートメ化の進んだところでは、ひとりぼっちで計器を操作したり、単純な作業を続けることも多くなってきました。このように複雑化し、また単純化した職場にあって〝こころ〟のなかに不満がないということはまれです。このような不満な状態をおさえつけて我慢していると、結局はこころの健康を害してしまうことになります。対人関係をスムーズにして〝こころ〟の健康を図るためには次のようなことに気をつけてみましょう。

◎自分の性格をチェックする。

どんな場合にもうまく適応できて、周囲の人からも好かれ楽しく毎日過ごせる人もいれば、いつもイライラして、もののいいかたにもどこかトゲのある人もいます。しかし、人それぞれ良いところあれば悪いところもあります。人づきあいがへたといわれる人であっても、自分の性格をよく知って、それをうまく生かせば、毎日を楽しく過ごすことも可能です。まずあなたの性格はどの型かを知ることも損ではありません。

こころの健康をたかめる

国際障害者年「記念講演会」

11月8日午後1時30分から町民体育館 多数の参加を乞う

長町 おもな日誌

【九月】

24日 定例町議会（最終日）
25日 森林組合役員会、佐々町戦没者慰霊祭
26日 鉱害復旧事業団・現地視察（松浦市）
27日 県北少年柔道大会（鹿町町武道館）、郡民体育祭（鹿町町ほか）
28日 町議会と町執行部との親善ソフトボール大会
29日 失対との団体交渉
30日 農業委員会、郡民生委員協議会研修会

【十月】

1日 長崎県社会福祉協議会理事会（長崎）
2日 県立佐々療養所存置移転陳情（長崎）
3日 佐々町教育振興会バレーボール大会、佐々町文化協会代表者会
4日 親善ママさんバレーボール大会
5日・8日 県町村会役員行政視察研修（四国）
8日 三柱神社御宮日参拝
9日 北松森林組合役員会、北松特別養護老人ホーム組合会

佐々町社協だより
（でんわ②2655）

寄付のお礼

◎香典返しとして
・故時任　ハツギク殿
芳の浦　時任　俊良殿
・故尾崎　範重殿
市瀬　尾崎　淑子殿
・故中村　ハツ殿
志方　中村　剛殿
◎妻初子殿の快気祝いとして
口石　山藤　庄市殿

以上の方々から、ご好意による多大のご寄付を戴きました。紙面をもって厚くお礼を申し上げます。

社会福祉法人
佐々町社会福祉協議会
会長（町長）菊本春夫

あけぼの荘だより

十一月もよおしもの

△おどりの日　毎週金・日曜日　午後一時から三時半まで
△詩吟のけいこ　第一・三水曜日　正午から三時半まで
△月例演芸会は中止

◎休館日のお知らせ

△毎週月曜日△三日文化の日
△二十四日勤労感謝の日代休

九月の利用状況

佐々町	1,206
小佐々町	1,007
吉井町	280
世知原町	431
江迎町	684
鹿町町	1,590
外人	59
計	
合人	

手足の不自由な子どもを育てる運動
11月10日～12月10日

温かい手をさしのべよう

道について
（その一）

写真は四百十五年前に半坂の合戦があった八の久保（旧街道）にある伝育坊の墓

随筆郷土誌

宮原九一郎

考古学者は古い人類の発達の過程に従い、幾つかの年代を区切っているが、約一万年前から二千年前までの約八千年間を縄文（じょうもん）時代と言い、又石器の発達過程の分類では新石器時代と言っている。二千年以後の弥生（やよい）時代になると人間の文化も大分進み、稲作が始り僅かながら銅や鉄の金属も使うようになった。

吉井町の福井洞穴（どうけつ）は発掘調査の結果、一万五千年前から既に人間の住んでいたことが証明されている。

佐々町内ではまだ古代人の住居跡は発見されていないが市瀬の熊野神社の裏山には、往時の古墳が多数残っているので、福井洞穴より何千年かおくれて、佐々にも人間が住んでいたことははっきりしており、ヤジリ、石斧、石サジなどの石器は多数発見されている。それらの石器は総て地元の石で造っているが、盲ヶ原と牟田原で発見された石鍋の破片は、西彼杵半島にしかない滑石（かっせき）である。

西彼杵の大瀬戸町の山林間に、造りかけた石鍋が今も残っていると言う。盲ヶ原や牟田原に住んでいた古代人は、何らかの方法で大瀬戸町で出来た石鍋を手に入れて使ったと思わねばならない。今でこそ大瀬戸町までは、自動車で二時間もかからないが、何千ものの昔、大瀬戸で石鍋を造っていることをどうして知ったのか、どんな手段で求めてどこを通って運んだのか、大変興味ある問題である。

こうした事に始まる道についてこれから何回か書くこととする。人類の進歩と共に道は発達し、道の発達は人類の歴史だと思うからである。

議（江迎）

10日　保育所運動会、熊野神社御宮日参拝
11日　全珠連県北珠算競技大会熊野神社お宮日お下り参列
12日　県北森林組合協議会（佐世保）、福島町町制30周年記念式典（収入役代理出席）
13日　栗林地区地ごり現地視察
14日～16日　都市緑化、都市公園整備推進全国大会（東京）‖労働省、建設省、林野庁関係へ陳情
17日　臨時町議会
18日　佐々町商工会ソフトボール大会、江迎町奉納相撲大会出席、陳情のため夕方上京
19日　農林防災関係予算獲得のため、農林省、大蔵省関係へ陳情（東京）
20日　長崎県秋季慰霊祭（大村）
21日　佐々川取水会議（県北振興局）
22日　長崎県総合福祉センター落成式（長崎）、佐々川浚渫について県土木部と協議
23日　北松森林組合理事会、夕方陳情のため上京
24日　自然公園50周年記念大会（東京）帰町
25日　在庁
26日　県町村街路事業促進協議会（長崎）
27日　郡社会福祉大会（小佐々町）

学園だより ⑤

サービスホーン〝設置
――佐々中学校――

本校では、此の度、佐々電報電話局より、県下の電話架設数五〇万台突破記念として「サービスホーン」の寄贈を受けました。「サービスホーン」というのはご承知の方々が多いと思いますが、電話のダイヤル（佐々中の場合は②－３３００）をまわすと、録音テープが自動的に回転しはじめ、サービスホーンに電話がかけられており、聴取後の感想も好評です。これから先、計画的録音内容が聴けるというしくみの機器で、回線は全国につながっております。（つまり全国どこからでも、②－３３００に電話すれば佐々中のサービスホーンに通じる）

今のところ、これを備えつけているのは、九州の学校では佐々中学校が初めてということで職員もはりきっております。本校では、早速十二日より、本校随一の美声の持主児山知子さんに第一声を録音してもらい、利用させていただいておりますが、十三日正午現在、三〇回余り、このサに学校行事のおしらせ、その他教育効果をあげるための情報を、サービスホーンを通してお届けいたしますので何とぞご期待下さい。なお紙上をおかりして、ご寄贈下さいました電話局に対しまして厚く御礼申し上げます。

佐々中学校

写真は、第一声の児山知子さん。

学校給食優良学校に
文部大臣表彰
――口石小学校――

佐々町立口石小学校が十月十三日付で「学校給食優良学校」として、文部大臣から表彰を受けました。

これまで、当校は学校完全給食に伴う内容の充実や保健衛生の指導等にすぐれたことが認められるなど、又体育の指定校として活発な活動が続けられています。

小体連で佐々口石の両校が善戦

雨のため延々になっていた北松浦郡南部地区小学校陸上競技大会は、十月十二日秋晴れのよい天気に恵まれ盛大に行われました。

競技会には、五・六年生の代表選手が参加しましたが、よく健闘し立派な成績をあげました。

六位までの入賞者は次のとおりです。

六十㍍ハードル「五年男子」①北村仁宏（口石小）⑥立石直寿（同）「五年女子」②福田直美（口石小）⑥緒方頼子（佐々小）「六年男子」③都市清夫（佐々小）④本山博徳「六年女子」⑥力竹ひとみ（口石小）**百㍍**「五年男子」③安達英樹（佐々小）「五年女子」②中山智香子（佐々小）④山下真貴子（口石小）「六年男子」②山崎康子（佐々小）「六年女子」⑤川瀬恵子（口石小）**二百㍍**「五年男子」④小森圭（佐々小）⑤岩木敦（口石小）⑥松田淳（同）「五年女子」②中村逸子（佐々小）③中島美和（同）④松田美津代（同）「六年男子」①鵜池秀樹（佐々小）⑥吉永真二（同）「六年女子」⑤宮路恵美子（佐々小）**八百㍍**「五年男子」①前田朋久（口石小）②山下哲也（佐々小）⑥上ノ原宏二（佐々小）**千㍍**「六年男子」①中村尚広（佐々小）③前田正二郎（口石小）⑤古川裕之（同）、**走幅とび**「五年男子」①山城重守（佐々小）③森田秀喜（口石小）「五年女子」②清水かおり（口石小）⑥中村由美子（佐々小）「六年男子」①池本誠（佐々小）「六年女子」②池田加奈子（口石小）⑤村田由美子（佐々小）**走高とび**「五年男子」②大瀬隆博（佐々小）③梅田建樹（口石小）「五年女子」④福田ちづる（口石小）**ソフトボール投げ**「五年男子」③川副英輔（口石小）④吉田孝徳（佐々小）「五年女子」②金崎恵子（佐々小）⑥関由紀子「六年男子」④西村秀人（佐々小）⑥大里学（口石小）「六年女子」②福田益己（口石小）**四百㍍リレー**「五年生男子」③口石小（前田、原田、北村、末永）④佐々小（小森、山下、山城、安達）「五年生女子」①佐々小（中島、松田、本山、中山）⑤口石小（福田、山下、永安、井上）「六年生男子」②佐々小（中村、都市、鵜池、藤田）④口石小（本山、山本、福田、古川）

福祉タクシー制度の発足

このほど佐々町では大和タクシー（社長　藤島繁人氏）のご協力を得て、国際障害者年にちなんで心身障害者がタクシーを利用した場合、料金の一部を町が負担することになりました。

◎制度を利用できる人

①身体障害者手帳の所持者で一級又は二級の障害を持ち、かつ常時車椅子を使用する人

②療育手帳を所持する人

③①又は②に該当する人で佐々町に住所を有する人

町が負担する額

一乗車につき３６０円

手続きの方法

乗車券の交付申請を役場福祉係へ提出してください。

申請をされる場合は身体障害者手帳又は療育手帳並びに印かんをご持参ください。

商業・サービス業などにも8時間労働制が適用されます

労働時間の特例（９時間労働制）が廃止されました。

◀主な対象業種▶

卸売・小売業（労働者30人未満の事業場）、理・美容業、旅館、ホテル、料理店、飲食店その他接客娯楽業、病院・診療所、社会福祉施設、倉庫業リース業、興業の事業（映画の製作の事業を除く）、浴場

◀８時間労働制が適用される時期

①常時51人以上の労働者を使用する事業……昭和56年５月１日

②常時10人以上50人（卸売・小売業については30人）以下の労働者を使用する事業……昭和58年４月１日

③常時１人以上９人以下の労働者を使用する事業……昭和60年４月１日

（なお、③の適用の時期は、昭和60年３月31日までに、再度中央労働基準審議会の意見を聞くことになっています。）

電波障害をなくして明朗な受信を!!

近年、一般市民などから申告や苦情の多い電波障害のうち、とりわけ無線機を不法に設置して運用する無線局（ハイパワー市民ラジオ）によるものが急増し、テレビ・ラジオ等の受信妨害だけでなく、船舶、航空機などの緊急通信にも妨害を与える等、大きな社会問題になっています。

このため郵政省では、違反者の撲滅を図る目的から電波法の一部を改正し、無線機を無免許で設置しただけでも罰せられるようになりました。

また、長崎県電波障害防止協議会佐世保支部（ＮＨＫ佐世保放送局ＴＥＬ0956㉔1212）でもこれら不法無線局による電波障害の未然防止と解決のために積極的に取り組むこととしています。

児童手当受給の皆さんへ額改定のお知らせ

18歳未満の児童（義務教育終了前の児童を含む）を３人以上扶養されている人に支給される児童手当は、現在、町民税所得割の有る人は月額5,000円、無い人は月額 6,500円の二種類ですが、10月分以降の手当を所得割の無い人には6,500円から7,000円に引き上げて支給されることになりました。なお所得割の有る人は従来どおりです。

くわしいことは役場住民福祉課福祉係へおたずねください。

勤労感謝の日
11月23日

電話局だより

◎お祝い電報は三日前までにおうちになるとお得です。

◎配達日指定のお祝い電報配達日の10日前から3日前までにおうちになりますと、１５０円割引になります。「配達日指定のお祝い電報」といってお申し込みください。

「配達日指定」のお取り扱いは無料で、配達日の午前、または午後を指定できます。

※大安日と金曜日、土曜日の「１１５」は大変こみあいますから、ほかの日をご利用ください。

佐々電報電話局
（☎２－２０００無料）

役場の電話は
2−2101です

11月のお知らせ

1才6ヵ月児検診

と　き　11月6日(金)
　　13時30分～14時30分
ところ　健康センター
対象者　昭和55年3月～4月生

麻しん(はしか)

と　き　11月9日～13日
　　(時間は各医院の診療開閉時間内)
ところ　穎川、力竹、徳田、町立診療所（佐々町）、富田(小佐々町)の各病医院
対象者　生後18ヵ月～36ヵ月の者

妊　婦　検　診

と　き　11月12日(木)
　　9時30分から11時30分
ところ　健康センター
※　母子健康手帳の交付も特別な事情のない限り受付けます。

乳　児　検　診

12日(木)　生後1ヵ月～4ヵ月
19日(木)　生後5ヵ月～8ヵ月
24日(火)　生後9ヵ月～12ヵ月
※　いずれも13時30分から15時まで健康センター

第3回個人向け融資の申込受付

住宅金融公庫では、11月19日まで、一般住宅建設資金（一般貸付け）、その他住宅購入資金、改良資金等の貸付けを実施しています。

くわしくは住宅金融公庫福岡支所(電話092−712−5555)又は佐々町役場建設課(電話2−2101番・内線32)

勤労者バレーボール大会及びソフトボール大会

目　的　町内の勤労者を対象にスポーツを通じて相互間の親睦を深め労働者の福祉向上を目的とする。
と　き　11月22日（日曜日）
ところ　佐々町民体育館
　　佐々中学校運動場
対象者　町内の勤労者
チーム編成
　○バレーボール9人制
　　(女子)
　○ソフトボール
　　(男子═下手投げ)
　※各事業所混成チーム可

以上についてのくわしいことは佐々町役場企画室から各事業所へ通知します。

男性料理教室

佐々町と佐々町健康づくり推進協議会では、次により男性のための料理教室を開催します。会場はいずれも健康センターです。

第1回目
1.とき　11月13日(金)17時30分から
2.講師　佐世保農業改良普及所
　　山口典子先生

第2回目
1.とき　11月30日(月)13時から
2.講師　吉井保健所
　　小川かおる先生

男性の皆様の御参加をお待ちしています。

ふるさとの自然を訪ねて

佐々町と佐々町健康づくり推進協議会では、次によりハイキングを行ないます。
くわしくは、回覧をご覧下さい
1.期日　11月29日(日)午前9時
2.コース　佐々町古川遊歩道

昆虫同好会会員募集

こんちゅうについて
①すんでいるところ
②からだのしくみ
③そだちかた
等を調査研究するため、こんちゅう採取に出かけませんか！
連絡先　佐々町勤労青少年ホーム内（電話②3127）又は佐々町羽須和免597の1泉隆博あて
(電話③2025番)

日ごろから心がけよう
きれいな選挙
求めない
贈らない
もらわない

発行　佐々町役場企画室(電話2−2101)　佐々町本田原免168の2(〒857−03)　印刷　㈲広川印刷